

PRESS RELEASE

2017.10.18

生誕 120 年 東郷青児展

2016 年 11 月に開館した久留米市美術館は、早くも 1 周年を迎えることとなりました。1 つの節目となる今回の展覧会では、九州・鹿児島出身の洋画家、東郷青児（1897-1978）を紹介します。

東郷の生誕 120 年を記念する本展では、初期の前衛的な作品から 1950 年代末に確立したと考えられる甘美で抒情的な「東郷様式」に至る軌跡を 4 つの章立ててたどります。

《サルタンバンク》などの代表作に加え、これまで紹介される機会が少なかった藤田嗣治と競作した壁画、約 83 年ぶりの公開となる久留米市美術館の新収蔵品《扇》など約 60 点の作品と、彼が手がけた装丁本などの資料から、東郷の抒情と美のひみつをひもときます。

展覧会名	生誕 120 年 東郷青児展
会期	2017 年 11 月 23 日（木・祝）-2018 年 2 月 4 日（日）
出品点数	作品：約 60 点 資料：約 40 点
会場	久留米市美術館（本館 2 階）
主催	久留米市美術館、西日本新聞社、産経新聞社、TVQ 九州放送
後援	公益社団法人二科会、久留米市教育委員会
特別協力	損保ジャパン日本興亜
スペシャルパートナー	株式会社ブリヂストン
オフィシャルパートナー	学校法人久留米大学、株式会社筑邦銀行、株式会社森光商店
入館料	一般 1,000 円（800 円） シニア 700 円（500 円） 大高生 500 円（300 円） 中学生以下無料 ※（ ）内は 15 名以上の団体料金、シニアは 65 歳以上、前売りあり。上記料金にて石橋正二郎記念館もご覧いただけます。
休館日	月曜日（ただし 1 月 8 日は開館）、年末年始（12 月 28 日～1 月 1 日）
開館時間	10:00-17:00（入館は 16:30 まで） 石橋文化センター アートフェスティバル期間中の 12/16（土）、12/23（土）は 18:00 まで延長開館
交通案内	JR 博多駅より JR 久留米駅まで新幹線で 20 分（在来線あり） 福岡（天神）駅より西鉄久留米駅まで特急で 30 分、急行で 40 分
本展に関するお問い合わせ	久留米市美術館 展覧会担当：森 智志 広報担当：森 智志、松隈知子 〒839-0862 福岡県久留米市野中町 1015（石橋文化センター内） TEL0942-39-1131/ FAX0942-39-3134

PRESS RELEASE

2017.10.18

展覧会のみどころ

その1 国内最初期の前衛的画家

未来派やキュビスムの影響を感じさせる《パラソルさせる女》で日本最初期の前衛画家として画壇デビューを飾った東郷。ヨーロッパへの留学をきっかけに体得した、ノスタルジックな画風の《サルタンバンク》など、「東郷美人」以前の東郷青児を紹介します。



① 《パラソルさせる女》1916年
一般財団法人陽山美術館



② 《ピエロ》1926年
東郷青児記念 損保ジャパン
日本興亜美術館



③ 《サルタンバンク》1926年
東京国立近代美術館

その2 様々な仕事

フランス仕込みのセンスをいかした装丁や広告などのデザイン、百貨店で藤田嗣治と競作した壁画などに目を配りながら、これまで紹介されることの少なかった1930～40年代の仕事にもスポットを当てます。



④ 《扇》1934年
久留米市美術館



⑤ 《超現実派の散歩》1929年
東郷青児記念 損保ジャパン
日本興亜美術館



⑥ 『怖るべき子供たち』
ジャン・コクトー著
東郷青児訳・装丁・挿画
白水社 1930年 個人蔵



⑦ 《山の幸》1936年
シェラトン都ホテル大阪

その3 バリエーション豊かな女性像

よく知られる甘美で抒情的な「東郷美人」の作品はもちろんのこと、温泉を飾ったモザイクタイルを再現した作品や個人宅に贈った小品など、「東郷様式」と呼ばれるスタイルが確立する過程を様々なバリエーションの女性像でたどります。



⑧ 《バイオレット》1952年
損保ジャパン日本興亜



⑨ 《裸婦》1952年
INAX
ライブミュージアム
(PART OF LIXIL)



⑩ 《郷愁》1947年
損保ジャパン日本興亜



⑪ 《望郷》1959年
東郷青児記念損保ジャパン
日本興亜美術館

PRESS RELEASE

2017.10.18

関連事業

美術講座①「東郷はいかにして時代の寵児となったか」

12月2日（土）14：00－15：30（開場13：30）

会場：本館1階多目的ルーム 定員：先着70名（聴講無料）

講師：田村桂子氏（鹿児島市立美術館 学芸員）

画風の変遷とともに、藤田嗣治などの東郷を壁画やデザインの仕事に導いた人脈について、鹿児島市立美術館で「東郷青児展 -時代を魅了した男-」（2013年）を担当した田村桂子氏にお話しいただきます。

ワークショップ①「東郷青児と洋菓子屋さんの包み紙（お話&ワークショップ）」

12月16日（土）14：00－15：30（開場13：30）

会場：本館1階多目的ルーム 定員：15名（要事前申込）

参加費：1,000円 講師：当館学芸員

東郷に直接包装紙のデザインを依頼した、モンブラン（自由が丘）、タカセ（池袋）、フラマリオン（久が原）にご協力をいただき、それぞれの包装紙と東郷とのエピソードを紹介します。包装紙を使ってポチ袋を作るワークショップとコーヒー・焼き菓子付きです。

美術講座②「タイルの起源からアートモザイクまで」

1月13日（土）13：00－14：30（開場12：30）

会場：本館1階多目的ルーム 定員：先着70名（聴講無料）

講師：住宮和夫氏（INAXライブミュージアム 館長）

今回の展覧会では、珍しい東郷のタイル作品が登場します。そこで、タイルの起源から現代までの歴史をたどりながら、実際に東郷が作品制作に使用した「アートモザイク」や、当時の人気画家に原画を依頼した社会的背景などについて、INAXライブミュージアム（PART OF LIXIL）の住宮和夫館長に講演をしていただきます。

なお、こちらの美術講座にご参加いただくと、20Pのフルカラー冊子『壁のパブリックアート』（2014年）をプレゼントいたします（70名様分）。

ワークショップ②「モザイクタイルに挑戦！」

1月13日（土）15：00－17：00（開場14：50）

会場：本館1階多目的ルーム 定員：15名（要事前申込）

参加費：1,500円 住宮和夫氏（INAXライブミュージアム 館長）

15cm四方の枠の中に、東郷が使用したものと同じ1cm角の小さなタイルを使って絵を描きます。グリッドに沿って規則正しく並べる作業が基本ですが、斜めに配置するなど自由な作業もできるため、子どもから大人まで楽しめるワークショップになっています。

PRESS RELEASE

2017.10.18

※なお、イベント開催のない土曜日・日曜日には、ギャラリートークを開催します

【ワークショップ申込方法】 ①-⑥をご記入の上、FAX またはハガキでお申し込みください。

①参加希望ワークショップ②参加者の氏名（ふりがな）③郵便番号・住所④電話番号⑤（参加者が小学生の場合）保護者の氏名・ワークショップ参加の有無⑥（タイルワークショップ参加の方のみ）同日 13 時からの美術講座参加の有無

申込先：久留米市美術館ワークショップ係

〒839-0862 福岡県久留米市野中町 1015 FAX：0942-39-3134

チラシについて

今回のチラシは、東郷が装丁の仕事を手がけたことに関連させて、ブックカバーとして使えるようにデザインしています。

また、用紙のこだわりとして、東郷が装丁について残した文章の中に、理想の姿として「鳥の子紙」という和紙が出てくるため、「鳥の子紙」をイメージした洋紙の「新鳥の子紙」を使用しています。

サイズとしては、単行書サイズと文庫版サイズのどちらでも使えるようになっています。なお、実際にブックカバーとして使用したところを [instagram](#) や [twitter](#) などの SNS で拡散してもらおうと、ランダムで東郷青児展の公式アカウントがリツイートします。



1/13の美術講座参加者にプレゼント
『壁のパブリックアート』
INAX ライブミュージアム提供



チラシを線にそって折った状態



ブックカバーにした状態

作品掲載に関するお願い

1. 作品掲載をご希望の方は、別紙の「画像利用申込書」にて申請ください。
2. 展覧会の広報を目的とした使用に限らせていただきます。二次使用はできません。
3. 作品の文字のせ、トリミングはできません。
4. 当館が指定するクレジットを必ず作品と一緒に掲載してください。クレジットは別紙の「広報画像利用申込書」をご参照ください。
5. 広報用作品以外の画像をご希望の場合は、申込書の「その他」の欄にタイトルを記入してください。
6. 掲載見本を必ず1部お送りください。